

**製品名: Fes ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab10907**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	80kDa

**抗原情報**

遺伝子名	FES
別名	FES; FPS; Tyrosine-protein kinase Fes/Fps; Feline sarcoma/Fujinami avian sarcoma oncogene homolog; Proto-oncogene c-Fes; Proto-oncogene c-Fps; p93c-fes
遺伝子 ID	2242.0
SwissProt ID	P07332
免疫原	抗血清はヒト FES 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 131-180

**背景**

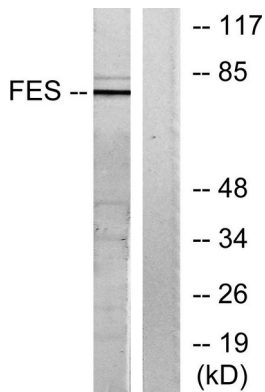
この遺伝子は、形質転換能を持つネコ肉腫レトロウイルスタンパク質のヒト細胞対応物をコードしています。この遺伝子産物はチロ

シン特異的タンパク質キナーゼ活性を有し、この活性は細胞形質転換の維持に不可欠です。染色体上の位置から、急性前骨髄球性白血病患者で確認された特定の転座イベントとの関連性が指摘されていますが、この遺伝子は正常な造血や成長因子、サイトカイン受容体のシグナル伝達にも関与しています。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の変異体が生成されます。[RefSeq 提供、2009年1月],触媒活性: ATP + a [タンパク質]-L-チロシン = ADP + a [タンパク質]-L-チロシンリン酸。類似性: タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。Tyr タンパク質キナーゼファミリー。類似性: タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。Tyr タンパク質キナーゼファミリー。Fes/fps サブファミリー。類似性:1 つの FCH ドメインを含みます。類似性:1 つのタンパク質キナーゼドメインを含みます。類似性:1 つの SH2 ドメインを含みます。、

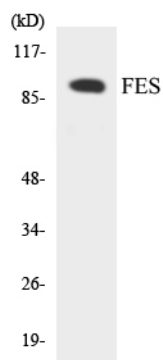
## 研究分野

軸索ガイダンス;

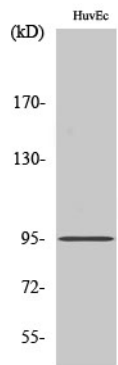
## 画像データ



血清 20% (30%) 処理した HUVEC 細胞ライセートの FES 抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



FES 抗体を使用した HUVEC 細胞溶解物のウェスタン ブロット分析。



Fes ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析